

日だまりの苑

令和5年(2023年)3月3日

社会福祉法人 狭山福祉会

特別養護老人ホーム さやま苑

軽費老人ホーム 柏苑

〒350-1335

埼玉県狭山市柏原758-4

☎04-2954-8855(代)

第57号

ホームページが新しくなりました!

<https://www.sayamaen.net>



今年も早2か月が過ぎ温かさを感じるようになり、桜の開花が待遠しい頃となりました。

昨年2月、思いもよらないロシアによるウクライナへの軍事進攻の攻撃のすさまじさが連日テレビで放映されました。高層アパートへのミサイル着弾・破壊・一般住宅への攻撃・さらにはインフラ施設への非人道的な度重なるミサイル攻撃があり、電気が止まり暖房が断たれ多くの国民は厳寒期の中非常に苦しい生活を送らなければならず厳しい寒さで凍死した人々がいたといわれています。今も続く戦争・被害がさらに大きくならないうちに二日も早く終結し平穏な日がウクライナに戻ることを願っています。

また日本では、残念なことに少子高齢化社会の中、子供たちが安全で安心して遊べる場・高齢者の方がのんびりと日光浴等楽しめる場として、様々な活用ができる公園に対して隣接住民から子供の声がうるさい・遊び用具が庭に飛んでくるなど長きに亘る苦情の申し入れがあり、市は苦慮し公園を閉鎖することになったとのこと。今まで他の公園を利用したことがないのか、わが身を顧みておらかな心を持つてほしいものです。さらには子供を安全で安心して預けられる施設にと思い保育園に入所させたら事もあろうか嫌と称して保育士に足を引っ張られカッターナイフを見せられ頭をたたき等考えられない不適切保育が明るみになり、唯々驚くばかりです。

がまん・・・我慢

社会福祉法人狭山福祉会理事長 宇佐美 日出夫

コロナ禍の中でストレスがたまりそのはけ口を幼い子供に向けたとのこと。いずれの事柄も我慢できなかったのか。

そして、依然衰えを見せないコロナウィルスです。暮れにはさやま苑・柏苑両施設におきまして集団感染が発生しました。今まで徹底した感染防止策をとっていましたが残念でなりません。幸い今では感染者はいなくなりましたが、これからも今まで以上に徹底した感染対策を講じていく所存でありますので変わらぬご支援ご協力をお願いいたします。

最近では行動制限が緩和されつつありますが、コロナがこの先いつになったら終息するのかコロナ禍の日常生活に慣れてしまい普通の生活様式になってきましたが、それでも以前のように拘束されない自由な生活を送りたいものです。

サッカーワールドカップに沸いた昨年、頑張れば世界の強豪を倒すことができる希望と勇気を与えられ新しい景色が見えてきたようであり、持ちが明るくなりました。

今しばらく我慢をすれば必ず明るい日々が訪れることと期待している今日この頃です。兎のように飛び跳ねる跳躍の年といわれている今年、二兎追う者は兎をも得ずとのことわざがありますが目標を一つに定め新しいことに挑戦する最良の年であると思います。

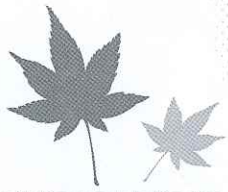
粘り強く、挫けず我慢をして目的を達成しましょう。

軽費老人ホーム 柏苑の活動

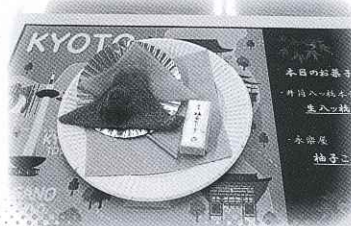
外出ハイク 10月中旬 彩の森入間公園



3回に分けて苑の車で送迎しました。3回ともに天気に恵まれ、楽しい時間を過ごせました。



③甲信越
・信玄餅
・栗落雁



①京都
・生八つ橋
・柚子こごり



②北海道
・チーズオムレット
・じゃがポックル

ご当地スイーツ ミステリーツアーカフェ

11月中旬

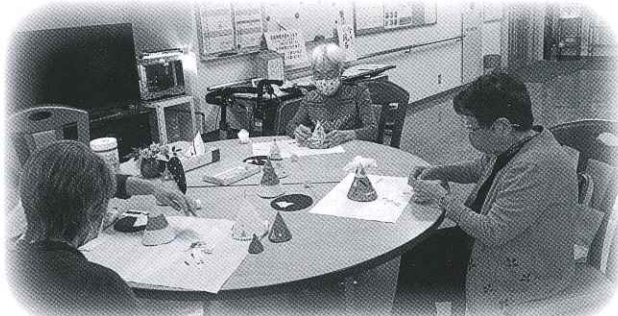
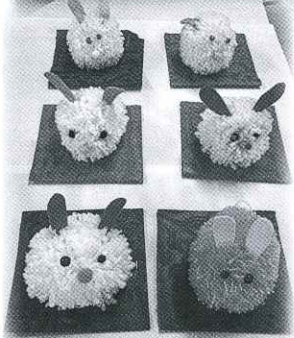
ご当地の銘菓を取り寄せ、旅行気分を楽しんで頂きました。各日違う銘菓にして入居者の皆様には、当日まで内緒にして提供しました。



12月中旬

うさぎの正月飾り

毛糸のボンボンで干支のうさぎの置物を作成。かわいく出来ました。男性も3名の方が参加されました。



12月上旬 クリスマス飾り

季節の飾り作り



特別養護 老人ホーム さやま苑の活動



脱衣所 施工前



脱衣所 施工後



浴室 施工前

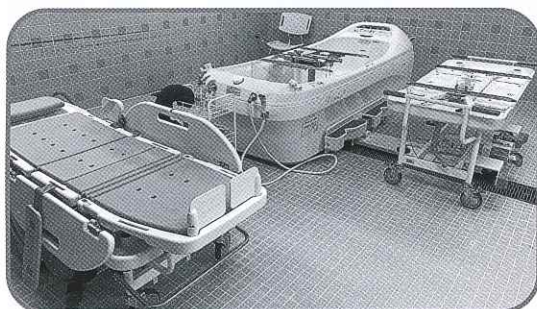


浴室 施工後

11月

脱衣所と浴室の床張替

脱衣所と浴室の床を新しくしました。滑りにくい素材の床になり、安心、安全な入浴を楽しんでいたできるようになりました。



11月

JKA様より競輪補助事業

この度、公益財団法人JKA様より、二〇二二年度競輪補助事業として補助金を賜り、長年、入浴の際に使用していた特殊浴槽をあたらしく入れ替えをしました。

特殊浴槽工事

2022年11月28日完了

昇降式介護浴槽	1台
ストレッチャー	1台
担架	2台
洗浄台	1台

本事業の実施により安心・安全・快適な入浴サービスの提供が出来るようになり、入所者のみなさまに喜んでいただけています。

ここに公益財団法人JKA様をはじめご協力を賜りました関係者の皆様に感謝の意を表します。

誠にありがとうございました。

節分

2月2日(木)

元氣よく飛び出してきた赤鬼を待っていましたばかりに手にしていた玉を投げつけて鬼退治が始まりました。「鬼はそと」「福はうち」なかなか強くて大変な鬼の登場でしたが、最後はみんなで鬼退治をしました。





今年の入居者様の作品は、動きのある作品となりました。雨の中に咲く紫陽花の花をよく見るとかわいく力エールがかくれている、紫陽花の葉の上には小さなカタツムリがちよこんと乗っています。雨のしずくは、

特別養護老人ホーム さやま苑



軽費老人ホーム 柏苑

11月に狹山市民文化祭が柏原公民館で行われました。柏苑も入居者様の個人作品やクラブ活動での作品を展示でき、良い機会を持てました。

令和4年度狹山市民文化祭

これらの作品を市の文化祭だけでなく、令和4年度埼玉老人ホーム入園者創作作品展に出展したところ埼玉県知事から表彰状をいただきました。

そして、最後の作品は、いつでも上を見て進んでいきたいという気持ちを込めながら、職員が参加して作り上げたひまわりの花です。大きなひまわり、小さなひまわり、それを囲む青や赤の花を眺めて元気な気持ちになつていただけたらと思いつきながら作りました。



受託会議 シルバーハウジング

令和4年10月7日(金)

埼玉県には、シルバーハウジングが6カ所あります。そのシルバーハウジングの責任者・援助員で年に一度開かれる(意見交換を行うため)会議を今回当番施設である「さやま苑」で行いました。狹山市役所からは、高齢者支援課の課長と担当職員が参加してくださいました。

今まで、新型コロナウイルスの影響を受けて中止となっていたため、二年ぶりの開催となりましたが、会場では各施設の援助員と久しぶりに交流を図り、それぞれの環境で今までどのように日々対応してきたのかを知ることができた実のある会議となりました。

広報委員 伊藤 恵美子



編集後記

我が家には四歳になるラブラドルレトリバーと二歳になるジャックラッセルテリアがいます。極端に体の大きさが違う二頭の犬ですが、大きな犬が小さな犬にケガをさせないように遊ぶ優しい姿を見ると気持ちが和みます。強く力のある犬が、非力で小さな犬を大切にすることは、人と人の間にもしっかりとあてはまる姿と感じています。

新人職員紹介

特別養護老人ホーム さやま苑

事務職員 原田 結



12月よりさやま苑の事務員として入職しました。まだ慣れないことも多く、ご迷惑をおかけすると思いますが、精一杯努めてまいりますので、よろしくお願いいたします。

寄贈のお礼

- 古川百合子様からタオルとマスクを頂きました。
- 森作弘子様の妹、五味利子様から布巾、洗濯洗剤等を頂きました。
- 狹山市役所様から抗原検査キットを頂きました。
- 埼玉県西部福祉事務所様から抗原検査キットを頂きました。
- 中嶋和子様のご家族様からマスクを頂きました。
- 霞ヶ関カンツリー倶楽部様からご芳志を頂きました。
- 横田京子様のご家族様からマスクを頂きました。
- 株式会社同源ドットコム様からマスクとフェイスガードを頂きました。
- 間中幸子様のご家族様からおむつを頂きました。

